

令和1年度
事業報告書

(自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)

社会福祉法人 日辰会

令和1年度 社会福祉法人日辰会

事業報告書

年度末、新型コロナウイルスが世界規模で発生し、法人として最大限の対策を講じた。
今後、新型コロナウイルスが終息するまでにどのような経緯をたどるのか、社会生活がどのように変化するのか、経済に及ぼす影響、福祉にどう関わってくるのか等 さまざまな問題を残したまま令和1年度が終わった。

法人としては、何をおいても“利用者さんの命、職員の命を守る”ことを基本として今後も活動を続けたい。

1. 当年度事業

法人として令和1年度下記事業を実施した。

(1) 第二種社会福祉事業

・多機能型事業所の経営

(就労継続支援B型) 定員38名ころな

ロータス授産センター (定員28名) 平塚市出縄336番5

ロータス授産センター分場 (定員10名) 伊勢原市伊勢原2-5-9

(生活介護) 定員12名

ロータス授産センター

平塚市出縄336番5

・共同生活援助(介護サービス包括型)の経営

ヴィラ清川 (定員7名) 愛甲郡清川村煤が谷字姥石661番地

(2) 理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の構成

① 理事

6名

理事長 高橋 通良

理事 高橋 通良

山口 晴一

小泉 一郎

須藤 俊男

中里 勝孝

中村 良枝

② 監事

2名

黒井 朝久

水地 啓子

- ③ 評議員 7名
伊藤 康雅
大塚 滋
朝倉 徳男
水島 米子
児玉 利治
黒部 光司
青山 元彦

- ④ 評議員選任・解任委員 3名
黒井 朝久 (内部)
中川 重年 (外部)
眞壁 洋道 (外部)

- ⑤ 苦情解決委員
水地 啓子
大沢 知子

2 評議員会・理事会の開催及び監事監査の実施状況

(1) 評議員会の開催

開催年月日	議 題		
定時評議員会 R1,6,21	第1号議案	平成30年度事業報告及び計算書類の承認に関する	承認
	第2号議案	理事6名及び監事2名の任期満了による選任の件	承認

(2) 理事会の開催

開催年月日	議 題		
第1回理事会 R1,5,30	第1号議案	平成30年度事業報告(案)について	承認
	第2号議案	平成30年度決算報告(案)について	承認
	第3号議案	監事監査報告について	承認
	第4号議案	就業規則の一部変更について	承認
	第5号議案	理事の任期満了に伴う改選について	承認
	第6号議案	監事の任期満了に伴う改選について	承認
	第7号議案	定時評議員会の招集について	承認
第2回理事会 R1,6,21	第1号議案	理事長の任期満了に伴う改選に関する件	承認
第3回理事会 R2,3,30 (書面)	第1号議案	令和1年度第1次補正予算(案)について	承認
	第2号議案	令和2年度事業計画(案)について	承認
	第3号議案	令和2年度予算(案)について	承認

(3) 監査の実施

監査実施日 R1, 5, 14	黒井朝久、水地啓子監事2名により、法人定款第18条第1項の規程に基づき、平成30年度事業に係わる理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。
--------------------	--

令和1年度 ロータス授産センター
就労継続支援B型 事業報告

令和1年度を振り返って

令和という新しい年が始まった。

今年は、地球温暖化に伴い、今までにない大きな台風が発生した。幸い、施設の被害はなかったもののマニュアルの見直しをした。

また、利用者さんの加齢に伴う体調の変化も目立ち始めた。まず誤嚥が問題となり、専門的な研修が必要と思われ、主たる職員が履修。同時に感染症についても履修。これらのことは、施設の中だけでなく、ご家族、ご本人もわかっていた方が良いとのことで、外部より講師をお願いして研修会を計画していた。が、今年に入り新型コロナウイルスが発生。研修会も三密になるため中止となってしまった。

年度末の新型コロナウイルス発生は、これまでの生活を一変させ、どうしたら利用者さんや職員の命を守れるか、その対応に全力を尽くした。

今年度事業内容

施設の基本方針

一般企業で働くことが困難な障害者が、自立した日常生活または社会生活を営むことが出来るよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

基本方針を遂行するために守ったことは

1. “命と人権尊重”
2. “利用者主体のサービス提供”
3. “健康な生活”
4. “職員の資質、専門性の向上”
5. “施設運営の透明性の堅持”

具体的活動

1. 処遇面

(1) 利用者の意思尊重

- ①担当職員の選択制（平成8年度からの継続）
- ②苦情解決責任者による利用者さんご本人からの聴き取り調査（平成8年度からの継続）
- ③利用者自身の主体的な企画、運営による厚生活動の実施（継続事業）
- ④利用者や保護者と共に考える個別支援計画の策定

30年度個別支援計画をケース会議にて原案を策定し、4月に利用者本人及び家族等の同席のもと説明・調整し、ご本人の同意を得て個別支援計画を策定、実

施した。

(2) 利用者会の活性化（継続事業）

自分たちの生活は自分たちで決めるという認識が以前に比べ、定着してきた。

(3) 日課

～ 9:00 出勤
9:00～ 9:30 ミーティング・ラジオ体操
9:30～12:00 午前の作業
途中ストレッチ5分
12:00～13:00 昼食・休憩
13:00～15:30 午後の作業
途中ストレッチ5分
15:30～15:50 清掃、帰りの会
16:00 帰宅

新型コロナウイルス対策として

日課は、時差出勤、時短を取り入れた。

マスクの着用

出勤時に玄関で手指の消毒

送迎バス、乗車時の手指の消毒

出勤時の体温・酸素飽和度のチェック

更衣室の使用は、時間差

全体ミーティング・体操の中止

各所の消毒の徹底

うがい、手洗い、顔洗いの徹底

常時、換気

間を開けての作業（向かい合わせに座らない）

対面になる場合は、ビニールシートの使用

昼食は時間差

送迎バスの台数を増やし、利用者の数を減らす

(4) 年間行事 別掲

(5) 環境整備・安全

・施設設備の保守点検・清掃委託業務

エレベーター	毎月1回
浄化槽	年6回
浄化槽法定点検	年1回 8/2
防災設備	法定点検2回 7/12, 1/29
受水槽	7/5 清掃、点検

水質検査	7 / 5
電気設備点検	年6回

(6) 個人情報保護の徹底

前年同様、常に個人情報を意識した行動に、職員全員で努めた。

(7) 健康管理

日時	種別	内容	実施者
毎日	体温 酸素飽和度	新型コロナウイルス対策	支援員
毎月	身体測定	身長、体重	支援員
隔月	血圧測定	血圧	支援員
9, 19	定期健康診断	内科、血液検査、血圧測定、メタボ	森腎クリニック
11, 28	インフルエンザ注射		森腎クリニック
2, 27	定期健康診断	身長、体重、聴力、視力、血圧 血液、尿、内科、心電図、X線 メタボ	全日本労働福祉協会

毎月初旬 身体測定（身長、体重）を支援員が実施

- ・ 嘱託医 森腎クリニック 森忠三
- ・ 協力医 三浦胃腸科クリニック
- ・ " 北山整形外科

(8) 防災

- ・ 災害発生に備え、防災備品等の再点検及び補充をした。
- ・ 非常時用薬品の確保、特に利用者の常備薬の預かりの継続

防災訓練実施状況

センター・分場

実施日		想定	訓練内容
センター	分場		
4, 1	4, 3	火災	避難・初期消火訓練
5, 7	5, 8	地震	避難・負傷者搬出訓練
6, 3	6, 5	火災	避難・通報訓練・初期消火訓練
7, 1	7, 3	地震	避難
8, 1	8, 1	火災	避難・初期消火訓練
9, 2	9, 4	総合	避難・通報・初期消火訓練（消火器）
10, 7	10, 2	地震	避難

11, 6	11, 6	火災	避難・初期消火訓練
12, 16	12, 4	地震	避難・負傷者搬出訓練
1, 20	1, 8	体験	厚木防災センターにて総合体験訓練
2, 22	2, 22	地震	避難
3, 10	3, 4	総合	避難・通報・初期消火訓練 (消火器)

- (9) 安全 車輻にドライブレコーダーを搭載
防犯カメラ (不審者対応) の設置
平塚市より防災無線ラジオの導入

(10) 授産

授産収入の大半が企業からの受注作業である。本年度は、自動車部品関連とその他の加工が受注できた。

年 度	平均工賃 (円) / 月
29年度	16,643
30年度	17,086
令和1年度	16,876

作業内容は利用者さんの希望を優先とし、作業が過重にならぬよう配慮した。

2. 施設活動の開示、PR

- (1) ホームページにより、情報発信。

スマホ対応ページ作成

- (2) 地域活動への積極的参加

平日に実施される地域活動が少ないため、施設として参加できる行事が限られている。

3. 職員

- (1) 職員の資質、専門性の向上

・ 施設外・施設内研修状況 別掲

- (2) 会議の充実

名 称	内 容	回 数
職員会議	施設全般、利用者全般、職員全般に係るもの	月1回
ケース会議	利用者個人に関すること、支援計画、同モニタリング	月1回

- (3) 職員配置状況 (直接処遇職員)

前年度平均利用者数	28.6人	
基 本	前年度利用者数/7.5	2.9人
目標工賃達成指導員を含む	前年度利用者数/6	6.7人

直接処遇職員 (目標工賃達成指導員をふくむ)

職 種		常勤換算	常勤	非常勤	備考
サービス管理責任者		1	1人		分場兼務
目標工賃達成指導員		1	1人		分場兼務
センター (定員28名)	職業支援員	3. 1	人	5人	
	生活支援員	1. 1	1人	2人	
分場 (定員10名)	職業支援員	1	1人		
	生活支援員	0. 5		1人	
支援員計		(7. 7)			

その他の職員

職 種	常勤換算	常勤	非常勤	備考
管理者	1	1		分場兼務
事務員	1. 4		2	
囃託区	1		1	
運転手	0. 3		1	

2020,3,31 現在

以上

令和1年度 ロータス授産センター
生活介護事業報告

令和1年度について

生活介護の利用者数が前年度末の倍となった。
次年度からようやく黒字が見込まれることとなった。
年度末の新型コロナウイルスの対応には、考え得る対策は、全て取った。生活介護は基本的に体力のない利用者さんが多いため、うがい、手洗い、換気の基本に重点を置いた。

1. 基本方針

利用者一人一人の思いやニーズを尊重した日中活動支援を行い、利用者一人一人の個性を大切にすると共に、個々の人生の充実を目指した支援を提供する。

基本方針を遂行するために守ることは

1. “利用者さんの命・人格・人権の尊重”
2. “利用者さん主体のサービス提供”
3. “健康な生活”
4. “職員の資質、専門性の向上”
5. “施設運営の透明性の堅持”

2. 職員

(全体 前年度平均利用者数2.4人、基準上必要職員0.4人)

管理者 1名 (常勤)

サービス管理責任者 1名 (常勤)

生活支援員 1.6名 (常勤1名、非常勤1名)

看護師 1名 (非常勤)

3. 日課

9:00	送迎開始 連絡帳の確認、着替えの支援
10:00~10:30	ミーティング・体操
10:30~12:00	午前の活動 自立課題 (利用者さんと相談して決めたもの) 軽作業、散歩、創作活動、
12:00~13:00	昼食・休憩
13:00~15:00	午後の活動 歯みがき 読書、軽作業、軽い体操等
途中1回	ティータイム
15:15	後片付け・帰宅準備・帰りの会 帰宅 送迎開始
16:00	送迎終了

新型コロナウイルス対策

日課は、3月より時短、時差出勤を実施

マスクの着用

出勤時、体温、酸素飽和度の測定

手指の消毒。

こまめなうがい、手洗い、顔洗いの実施

常時の換気

間を開けて着席（対面の場合はビニールシートを利用）

送迎バスの台数を増やし、分散化

4 当年度事業実施内容

1. 支援目標

- (1) その人らしく
- (2) 健康で楽しい日々
- (3) いきがいと自立

2. 事業内容

- (1) 利用者さんや家族と共に生活介護計画を作成し、それに基づいた個別支援実施
- (2) 利用者さん本人の能力と意欲を尊重し、現在の体力や能力の維持を図った。
日々の活動内容を利用者さんとの話し合いで決定
それぞれの体調に合わせ、毎日、楽しくからだを動かす時間を取った。
- (3) ・地域生活に必要な知識及び能力の向上のために必要な支援の実施
・生活全般を通して、協調性・思いやり等対人関係の援助・指導を実施。
・行事やサークル活動等を通して、必要な対人関係や金銭管理等を支援。
- (4) 相談支援
・利用者さん個々の意見・意思表示を真摯に受け止め、問題解決に努めることにより信頼関係を深め、支援の成果を上げるよう努めた。
- (5) 環境整備
・利用者さんが安心・安全に過ごせるようリスクマネジメントの体制を整えた。
・苦情解決担当者、責任者、委員会を設置。
・防災対策の適切な実施
- (6) 行事及び余暇活動支援
基本行事は就労継続Bと共通
クッキングの実施 月1回（利用者さんの希望により内容を決定）

月	日	内容	月	日	内容
4月	4日	クッキー作り	10月	4日	リンゴケーキ
	18日		10月	10日	クッキー
			10月	18日	ゼリー
5月	17日	スポンジケーキ ドーナツ	11月	11日	クッキー
	31日		11月	29日	お茶会
6月	21日	カステラ作り	12月	10日	お茶会
	27日				
7月	12日	プリン カップケーキ プリン	1月	24日	ケーキ作り
	19日		1月	31日	カステラ
	26日				
8月	30日	バナナケーキ	2月	7日	チョコバナナ
			2月	20日	たこ焼き

9月	6日 13日 26日	お茶会 ピザ チョコケーキ	3月	26日	お茶会
----	------------------	---------------------	----	-----	-----

避難訓練は就労継続Bと合同実施

3. 苦情対応

法人苦情対応規程に基づき苦情発生時の迅速な対応
法人単独の苦情対応の第三者委員を設置。
苦情解決責任者、苦情受け付け担当者を配置

4. 健康面

(1) 健康管理

看護師や嘱託医と相談しながら、利用者さんの健康維持に努めた。

(2) 健康診断 年2回実施

9月19日 森腎クリニック

2月27日 全日本労働福祉協会

5. 職員・施設

(1) 職員の資質、専門性向上のための研修実施（別紙）

本年度後半に予定していた研修が新型コロナウイルスのため中止となっている。

(2) 会議 施設全体で実施

職員会議 月1回 実施

ケース会議 月1回 実施

(3) 防災対策・危機管理 就労Bと連携

- ・災害発生に備え、避難訓練、施設内の避難路等の確保、防災備品等の整備・充実を図った。
- ・非常時対応のために日頃、利用者さんが服用している薬の預かりをした。
- ・防災組織 就労継続Bと連携
- ・消防計画・管理運営規程に基づく消防設備の保守点検。
- ・避難訓練 就労継続Bと合同実施

(4) 個人情報保護の徹底

法人個人情報保護規定に基づき、常に個人情報保護を意識した行動をとるよう、職員全員で努めた。利用者自身の意識も引続き育成した。

(5) 環境整備・安全

- ・施設内は、常に清潔、安全、整理整頓に努め、利用者が快適で安全に作業ができる環境を整えた。
- ・エレベーター、浄化槽、防災設備、受水槽、電気設備等の法定保守点検業務の適性実施

(6) 施設活動の開示、PR 就労継続Bと連携実施

- ・ホームページにより、施設活動の開示を図った。

以上

令和1年度 主な事業

ロータス授産センター(生活介護・就労継続支援B型)

月	日	内 容
4	1	就労継続支援B型(利用者34名、職員13名)、生活介護(利用者4名、職員3名)で新年度スタート
	8	花まつり(蓮大寺)
	9	カットボランティア(6名)
	12~19	社会福祉士実習生 1名
	20	LED工事(ダイルーム、食堂)
	22	職員会議・ケース会議
	23	就労継続支援B型利用者1名 退所(伊勢原)
	27	土曜レク(パークゴルフ 雨のため中止→室内レク)
5	11	土曜出勤日(端午の節句)
	13~20	社会福祉士実習生 1名
	14	監事監査 2名
	15	事業所合同説明会参加
	24	遠足(小田原方面 えれんなごっこ等)
	27	職員会議・ケース会議
	28	入院中の利用者について関係者会議(ふれあいホスピタル)
	30	理事会(理事6名、監事2名)
6	11	カットボランティア(7名)
	10~13	外食週間(はま寿司 マクドナルド ガスト)
	15	LED工事(食堂)
	18	事務室 エアコン修理
	21	理事会(理事6名、監事2名)
	21	評議員会(評議員7名、監事2名、理事2名)
	22	土曜レク(カラオケ、シダックス)
	24	職員会議・ケース会議
	26	通所者1名 関係者会議(センターにて)
7	5	創立記念日
	5	受水槽点検
	5	井戸水 水質検査
	11	伊勢原養護学校見学2名
	12	消防設備点検(足柄防災)
	13	土曜レク(ららぽーと 平塚美術館)

	16	電話機交換工事(昭和通信)
	22	職員会議・ケース会議
	23	通所者1名 関係者会議(伊勢原 ドリームにて)
	26	平塚養護学校見学(2名)
8	2	浄化槽 法定点検
	2	東京 希望の家 見学者4名
	10	作業出勤日(納涼会)
	13~16	夏期休暇
	19	一日体験(湘南養護学校)
	23	映画鑑賞会 スモールフット 伊勢原市民文化会館
	28	半日体験(湘南養護学校 2名)
	29	県の指導監査(法人) 2名
	31	作業出勤日
9	5	井戸修理
	9	炊き出し訓練
	19	健康診断 森腎クリニック
	21	土曜レク(小田原 カラオケ、ボーリング)
	27	職員会議・ケース会議
10	3	赤い羽根共同募金 街頭募金参加 平塚
	6	赤い羽根共同募金 街頭募金参加 伊勢原
	8	カットボランティア 5名
	15	生活介護 1名本日より利用
	17~21	平塚市福祉展参加
	19	作業出勤日
	21	遠足(B型) 八景島シーパラダイス
	28	遠足(生介)+B型希望者 江ノ島水族館
	31	職員会議・ケース会議
11	8	一日園長 2名
	8	和太鼓教室
	11	職員会議・ケース会議
	16	地域交流行事・ロータスマつり(和太鼓演奏、音楽バンド、スチールドラム演奏など)
	16	就労継続支援B型利用者1名 退所(平塚)
	28	インフルエンザ予防接種
12	6	外出行事(カラオケ、映画)

	10	カットボランティア 7名
	16	職員会議・ケース会議
	21	土曜レク(クリスマス会&忘年会)
	27	大掃除
	28~5	冬期休暇
1	6	新年会
	8	事業所合同説明会参加
	15~17	伊勢原市福祉展参加 伊勢原市中央公民館
	18	土曜レク(ららぽーと)
	20	職員会議・ケース会議
	23	湘南養護学校見学 2名
	28	伊勢原養護学校見学 2名
2	3	節分(百まき)
	5	伊勢原養護学校4名見学
	17	職員会議・ケース会議
	20	健康診断
	21	グループホームあさがお 見学2名
	22	土曜出勤 総合防災訓練 厚木防災センター
	25	カットボランティア 7名
	26	新型コロナウイルス対策 時差出勤等各種対策開始
	27	健康診断 全日本労働福祉協会
3	3	ひなまつり
	12	生活介護 1名本日より利用開始(湯河原)
	23	就労継続支援B型 1名本日より利用開始(伊勢原)
	27	職員会議・ケース会議
	30, 31	施設長による聴き取り調査

令和1年度 ヴィラ清川 事業報告

令和1年度について

グループホームの利用について、入所者も体験利用者も楽しんで生活が出来た。
ご家族の状況により、今後の入所に向けて訓練をする利用者さんも出てきている。
支援される側、する側、共に相手を十分理解し、落ち着いた生活が出来た。

1. 基本方針

利用者さん一人一人の思いやニーズを尊重し、生きがいを持って楽しく生活出来るよう、一人一人の個性を大切に日中活動支援並びに夜間支援を行う。また、ご家族が安心して預けることが出来るよう、安全で、健康的な施設づくりを目指すと共に、自立と社会活動の促進を図り、地域社会に開かれた施設運営に努める。

基本方針を遂行するために守ることは

1. “利用者さんの命・人格・人権の尊重”
2. “利用者さん主体のサービス提供”
3. “健康で落ち着いた生活”
4. “職員の資質、専門性の向上”
5. “施設運営の透明性の堅持”

2. 職員

管理者 1名（常勤）
サービス管理責任者 1名（常勤）
サービス支援員 0.9名（常勤1名、非常勤1名）
世話人 1.8名（非常勤3名）
夜勤スタッフ（非常勤・常勤）

3. 日課表

6：00	起床、身支度等
6：40～7：30	朝食、服薬、片づけ
7：30～8：00	身支度、通所準備、出勤準備
8：00～9：00	自由時間、出発 (各自、日中活動)
16：00	帰宅、自由時間
17：30～18：30	夕食、服薬、片づけ
18：30～21：30	入浴、自由時間
22：00	就寝

4. 令和1年度 支援実施内容

支援目標

- ・その人らしく
- ・健康で生きがいのある日々
- ・家庭の温かさで

- ・相談支援 安全で健康な生活を送ることが出来るよう助言・援助を行った。
- ・食事の提供 朝食・夕食（月～金）
土・日・祝日は3食
ご本人の希望を取り入れながら、バランスのとれた食事を提供することに努めた。
- ・健康管理 体重測定、健康診断、通院同行等健康的な生活を送るための支援を行った。
生活習慣病、感染症の予防に努めた。
- ・入浴・排せつ 基本の生活スキル定着のため、必要な範囲及びご本人の同意を得た範囲入浴・排せつの支援を実施。
- ・緊急時の対応 緊急時の連絡体制を確保。連絡先・連絡方法は共同生活居住内の見やすい場所に掲示。
- ・行 事 入所者が1名だったため、行事は少なかった。
年末の宮が瀬のクリスマスは、体験利用者さんも一緒に3回実施。大変好評で3度も見学に出かける利用者さんもいた。
- ・環境整備 施設内は、常に清潔・安全・整理整頓に努め、利用者が快適、安全に生活ができる環境整備に配慮。また、感染症等が発生しないよう職員間の連携を密にし、清潔・安全に配慮した。
利用者さんが安心・安全に過ごせるようリスクマネジメントの体制を整えている。
- ・苦情対応 法人苦情対応規程に基づき苦情発生時の迅速な対応
法人単独の苦情対応の第三者委員を設置。
苦情解決責任者、苦情受け付け担当者を配置
- ・虐待防止 常に人権を意識した支援をし、職員個別に研修を実施した。
- ・防災対策
 - ・危機管理
 - ・防犯カメラを設置
 - ・警察等に通報できる機器を設置
 - ・セコムと契約
 - ・災害発生に備え、昼間・夜間避難訓練の実施
 - ・施設内の避難路等の確保、防災備品消防計画・管理運営規程に基づく消防設備の保守点検（業者委託）
 - ・防災設備、電気設備等の法定保守点検業務の適性実施
- ・健康管理 嘱託医及び協力医と連絡をとりながら、利用者さんおよび職員の疾病予防に努めた。
- ・個人情報保護の徹底 法人個人情報保護規定に基づき、常に個人情報保護を意識した行動をとるよう職員全員で努めた。利用者自身の意識も育成中。
- ・職 員 職員の資質、専門性向上のために、系統的、効果的な研修を実施。
採用時研修
- ・その他 共同生活援助計画の作成と共同生活援助計画に基づき利用者さん一人一人に応じて必要な支援を行った。
その他、関係市町村等連絡調整を密にした。

令和1年度 ヴィラ清川（主な事業）

月	日	内 容
4月	3日	お花見献立 夕食
	4日	避難訓練 地震（夜間）
	10日	職員会議
5月	7日	端午の節句献立夕食
	16日	職員会議
	21日	大雨のため 日中支援提供
6月	12日	職員会議
7月	3日	七夕献立 夕食
	22日	避難訓練 地震（夜間）
	25日	職員会議
8月	30日	消防点検（足柄防災）
9月	1日	除草
	4日	お誕生日献立 夕食リクエスト
	19日	職員健康診断 森腎クリニック
10月	3日	避難訓練 火災（夜間）
	9日	十五夜献立 夕食
	10日	職員会議
	22日	日中開所 祝日変更のため
11月	16日	ロータス祭り参加
	26日	サービス管理責任者更新研修
	27日	宮が瀬イルミネーション見学（夜間外出）
12月	4日	駐車場クリスマスライトアップ
	5日	宮が瀬イルミネーション（夜間外出）
	11日	宮が瀬イルミネーション（夜間外出）
	24日	クリスマス献立 夕食
1月	6日	正月献立 夕食
	15日	職員会議
	19日	防災訓練 厚木防災センター
2月	3日	豆まき
	3日	節分献立 夕食
	6日	研修 伊勢原
	22日	消防総合訓練 防災センター
	27日	健康診断 全日本労働福祉協会
	28日	防災点検（足柄防災）
3月	3日	ひな祭り献立 夕食
	30日	浄化槽法定点検

令和1年度 利用状況表

開所日数(就労継続B・介護)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開所日数	21	19	21	22	19	20	22	21	21	20	19	21	246	244

利用状況

(就労継続B型)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延人数
センター	男	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	218
	女	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	79
	計	26	25	25	25	25	25	25	25	24	24	24	24	25

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延人数
分場	男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72

(生活介護)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延人数
生活介護	男	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	55
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	6	56

(共同生活援助)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ヴィラ清川	開所日	21	20	24	24	17	24	24	23	24	22	20	21	264
	入所	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	体験延人数	19	23	16	22	17	19	23	22	31	15	17	22	246
	体験実人員	5	7	5	7	5	7	6	7	7	5	5	7	73
	実人員計	6	8	6	8	6	8	7	8	8	6	6	8	85

令和 1 年度

研修状況

ロータス授産センター・ヴィラ清川

施設外研修

年	月	日	員数	研修内容
1	6	6	1	記録の書き方～グループホームでの記録の意義と重要性
1	6	18	3	知的障害の方への身体機能低下への対応
1	6	25	1	完全残業0の働き方改革
1	6	25	1	完全残業1の働き方改革
1	9	4	1	サービス管理責任者等研修 更新研修
1	9	18	2	福祉施設における働き方改革の取り組みについて
1	9	26	1	防犯研修会及び防犯マニュアル作成
	11	5	2	福祉・介護職員処遇改善加算取得促進セミナー
	11	26	1	サービス管理責任者等研修 更新研修
	12	10	1	利用者の権利を守る個人情報の取り扱い方
2	1	22	1	サービス管理責任者等研修 更新研修
2	1	29, 30	1	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）
2	2	6	1	障がい者の権利擁護について
2	2	20	1	サービス管理責任者等研修 更新研修

2月2日以降に参加予定していた研修は、新型コロナウイルスのため中止または延期となりました。

施設内研修

年	月	日	員数	研修内容
1	4	22	全員	人権擁護・虐待防止・安全運転
	5	27	全員	倫理・コンプライアンス
	6	18	全員	プライバシー保護
	7	22	全員	事故時の対応と予防
	8	26	全員	防犯危機管理
	9	27	全員	個人情報保護
	10	31	全員	防災危機管理 自然災害
	11	11	全員	防災危機管理 誤嚥等の対応
	12	16	全員	利用者の意思決定支援
2	1	20	全員	感染症及び食中毒対策
	2	17	全員	コロナウイルス対策 1
	3	27	全員	コロナウイルス対策 2

* 3月に予定していた障がい者の身体機能低下に対する公開研修会は新型コロナウイルスのため中止と致しました。